

リードあしや  
2023.12.15

# LEED ASHIYA

Vol.  
63

NEWSLETTER FROM ASHIYA CITIZEN'S ACTIVITY CENTER

さあ、ここから始めよう!



## CONTENTS

### TOPIC

第16回あしや市民活動フェスタ  
日常を「ユニバーサルマナー」でつなぐ  
Leed Cafe ～1日シェフ～運営者募集!

### REPORT

災害時対応セミナー  
リードあしやdeギャラリーマルシェ  
コミュニティ・ビジネス(CB)ゼミナール

### INFORMATION

市民のつどい場  
ソーシャルナイト～夜の社会貢献勉強会～  
～ママと子の居場所～つきいちよるごはん

### NEWS

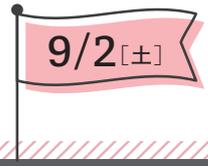
ふれあいカフェ/ギャラリースペース

### COVER PHOTO

第16回あしや市民活動フェスタ 未来をつくる芦屋たぶん100人会議 あなたの「やりたいこと」コミュニティ・ビジネスプレゼンテーション大会を開催しました。8組(9人)のプレゼンターが地域課題の解決やまちづくりにかける熱い思いを発表しました。(1ページをご覧ください。)

表紙写真提供:リードあしや

第16回あしや市民活動フェスタ  
「未来をつくる芦屋たぶん100人会議」



あなたのやりたいこと

コミュニティビジネスプレゼンテーション大会

コミュニティビジネスをツールとし、地域の課題解決、資源活用を提案するプレゼンテーション大会を行い、8組9人のプレゼンターがエントリーしました。

やってみたい「夢」や「アイデア」を持っている人の「夢コース」と、これまで練ってきたプランを実現に向けてスタートしようとしている人の「実現コース」それぞれの熱い思いを発表しました。会場の参加者が「地域・社会性」「事業性」「先進性」「将来性」の4つを評価項目とした共感ポイントを投票し、グランプリ・準グランプリを決定しました。

グランプリは「新たな芦屋ブランドの創生で世界に誇れる住宅都市を実現!」の(一社)ブランディング芦屋の廣田輝代さん、準グランプリは「産前産後ママのための「ととのう」サポート」の松井有里加さんと金子文恵さんが選ばれ、(特活)あしやNPOセンターの堺副理事長より表彰状が手渡されました。フェスタ終了後、会場では様々な交流が見られ、惜しくも受賞を逃した方々にも活動につながるような話に花が咲いていました。あしや市民活動センターは今後も皆さんの活動を支援していきます!



◀当日の動画はこちらから

8組のプレゼンター



廣田さん

〈**グランプリ**〉廣田輝代(一般社団法人ブランディング芦屋)  
『新たな芦屋ブランドの創生で世界に誇れる住宅都市を実現!』



松井さん  
金子さん

〈**準グランプリ**〉松井有里加・金子文恵  
『産前産後ママのための「ととのう」サポート』



五十嵐さん

五十嵐香里(ヒトハナ)  
『配偶者との関係で衰弱した女性を元気に!』



大塚さん

大塚茂(芦屋ラグビースクール)  
『地域で盛り上げる芦屋ラグビースクールの仕組みづくり』



刀谷さん

刀谷誠(一般社団法人スポーツウェルネス)  
『インクルーシブスポーツ“ボッチャ”でつくる共生社会』



川村さん

川村陽子  
『自分史づくりで「希望」ある終活支援』



白濱さん

白濱元輝(芦屋国際中等教育学校6年生)  
『「その人を、その人として見る」ことのできる社会をつくる』



濱脇さん

濱脇久(ADLAアーキテクチャ)  
『住宅・インテリアのデザイン提供システムSUで街づくり』

※準グランプリ以下五十音順

## 日常を「ユニバーサルマナー」でつなぐ 【第3回】

9/10 [日]



▲参加者のみなさん

今回が最終回となった、『日常を「ユニバーサルマナー」でつなぐ』は、第2回で決定した活動の名称「あしや♡おたすけ部」をPRする缶バッチのデザインを参加者のみなさんと考えました。色々な意見を頂き最終的に決定したデザインは、以下ようになりました。助けたり助けられたりすることが、芦屋のまちであたりまえの日常になるためのきっかけになればと思います。

### 缶バッチに込められた思い

「ユニバーサルマナー」とは、「自分とは違う誰かのことを思いやり、お互いの理解のもと、自分から行動すること」で、決して特別なことではありません。

「あしや♡おたすけ部」とは誰かを助けたい気持ちを大切にしたい方々と作られた活動名です。この缶バッチはその気持ちをあと押しするために作成されました。

### デザインについて

芦屋市から望む六甲山と芦屋川を人のフォルムに見立て、ハート型のモチーフで表現した五つ葉を持つデザインとしています。五つ葉のクローバーは「100万分の1」の発生率と言われています。私たちが街のどこかで出会ってお互いを助けられたら、それは奇跡的な出会いかもしれません。五つ葉を渡したりもらったりすること＝「助け助けられる」関係からやさしい笑顔が生まれることをイメージしました。「あしや♡おたすけ部」のロゴタイプは角のないやさしく丸い書体を選びました。



◀各自で缶バッチを作成



リードあしやの受付にて無料配布しています。  
この思いに共感して頂ける方、お気軽にお声がけください！

Leed Cafe  
1日シエフ  
運営者募集!

コミュニティビジネスとしてカフェをやってみたい、でも起業にはちょっと勇気が・・・  
市民活動や社会貢献として食に関する居場所づくりがしたいけど・・・  
迷っているなら、まずはリードあしやで始めてみませんか？  
詳しくは、リードあしやへご相談ください。

担当：株本まで  
リードあしや：0797-26-6452



活動報告

災害時対応セミナー

令和5年9月16日(土)・23日(土)・30日(土)



2023年度の災害時対応セミナーは、「災害発生時」から、「災害後（被災者となった時）」までをカードを使って学ぼう！をテーマに3回開催しました。小学生から高校生、地域の方など47名がグループワークで災害時を考える場となりました。

1回目は、樋口貴洋さん（神戸市消防局東灘消防署）考案の災害協力シミュレーションゲーム「ダイレクトロード海辺の町編」を体験しました。災害現場での優先順位、コミュニケーションの取り方の難しさや、物事を左右する情報の生かし方、共有の難しさや重要性を実感したと参加者からは前向きな感想がありました。



▲災害協力シミュレーションゲーム「ダイレクトロード海辺の町編」

2回目は、藤井智生さん（生活協同組合コープこうべ）から「得する防災～災害食は日常食～」を学びました。普段から家にある食材で栄養面も考えた災害食を作れることを学び、レシピを考えました。実際に、ポリ袋にお米と水を入れ湯煎しただけでご飯が炊きあがることに感動し、同様に作った鯖缶カレーと一緒に美味しくいただきました。



◀鍋でポリ袋を湯煎中!



▲得する防災～災害食は日常食～

3回目は、津久井進さん（兵庫県弁護士会）から「被災者生活再建カード（弁護士 永野海氏考案）～被災者支援制度を知ろう～」を学びました。事例を基にグループで支援方法について、頭を悩ませながら意見を交換しました。



▲被災者生活再建カード～被災者支援制度を知ろう～

災害時対応に正解はないのかもしれませんが。個々が持つ情報を共有し、解決していくことの大切さを感じる場となりました。



YouTube動画をぜひご覧ください!



災害時対応セミナー  
ダイジェスト版



【1回目】  
災害協力シミュレーションゲーム  
「ダイレクトロード海辺の町編」



【2回目】  
得する防災  
～災害食は日常食～



【3回目】  
被災者生活再建カード  
～被災者支援制度を知ろう～

リードあしやdeギャラリーマルシェ

令和5年11月18日(土)

リードあしやの1階玄関横にある、ギャラリースペースの利用団体・個人の方々が集まり、「リードあしやdeギャラリーマルシェ」を開催しました。出展団体、個人はあわせて11組、来場者は約60名でした。

1階のフードコーナーでは、グラバーポークを使ったランチや最後のひと口まで美味しいクレープのキッチンカー、スリランカ紅茶の試飲会があり、木枯らしが吹くとても寒い中でしたが、たくさんの方にご購入いただきました。



2階会議室では、オリジナルグッズの展示・販売、ワークショップなど、団体・個人の活動紹介を行いました。出展者からは、「ゆったり流れる時間の中、来場者との交流ができた」「団体同士でのお話できた」などの声をいただきました。各団体が展示やワークショップなどを工夫し、市民の方々に活動を知ってもらえる良い機会になったと思います。リードあしやでは、年間を通じて多様な団体紹介をギャラリースペースで行っております。今後もたくさんの団体が展示・販売いたします。お近くにお寄りの際はぜひご覧ください。



出店団体

- ・1階フードコーナー：MIYUKI DELICA、minon、日本スリランカ友の会関西
- ・2階オリジナルグッズ展示販売：
  - Chie&Yoshi リレー・フォー・ライフ芦屋実行委員会 芦屋翠ホーム 花咲く書道・花書サークル
  - 工藤成子さん 就労継続支援B型ライラック 遊遊 リードあしや

コミュニティ・ビジネス(CB)ゼミナール 令和5年5月28日(日)・6月11日(日)

CBを理解することで地域の課題を発見し、その解決を図る取組みに興味のある人たちが、講師であり実践者でもある梅山晃佑さんからCBを学びました。第1回目は、自分の状況や考えをワークシートに落とし込みながら、タイプ別のアプローチの仕方を基本から学んだことで、

- ・頭の中で散らかっていた思いや考え、アイデアのようなものが、整理された。
- ・具体的に何から取り掛かるかが見えてきた。
- ・様々なスタイルを知り、まずは気軽にスタートしてみよう。

など、参加者は自分のやりたいことのイメージが膨らんだようでした。



CBを進めていくには、自分のやりたいことを発信して周りの人に共感してもらうが必要になってきます。2回目は、伝える手段の第一歩として、わかりやすくビジュアル化するためのコツを学びました。自分のCBプランをある程度持っている方の中には模擬プレゼンに臨んでもらい、講師からアドバイスをいただきました。

2回のセミナーの参加者から、4人の方が9月に行われたあしや市民活動フェスタ「未来をつくる芦屋たぶん100人会議」にエントリー。地域の課題を掲げて、解決のために自分のやりたいことをプレゼンテーションすることに挑戦しました。



イベント・講座案内

市民のつどい場



4月から毎月第4日曜日10時からオープンしています。中学生からシニアの方まで多世代の方が自由に語る中から、生活や活動のヒント、つながりが広がりつつあります。次回はリードあしや全館利用した拡大版を開催します。出入りは自由です！

次回は  
スペシャル版

ソーシャルグッドな市民のつどい場 12月24日(日)



- ・10時～12時：テーマ別つどい場
- ・13時～15時：市民のつどい場（一同に集まります）
- ・12時～：昼食（無料）おにぎり・豚汁
- ・15時～16時：フリータイム 体験ブース

お申込はこちらから

ちょいナビ（ナビゲーション）はたかさん、グラレコ（グラフィックレコーディング）はナミさんです。当月のグラレコはリードあしやの1階オープンスペースに、これまでのものは、2階廊下に掲示しています。グラレコの閲覧、及び参加お申し込みは、リードあしやのホームページをご覧ください。

来年の予定は1月28日(日)、2月25日(日)、3月24日(日)です。どなたでもお気軽にご参加ください。



5ページ～6ページに関するお問い合わせと詳細についてはリードあしやの各担当者まで。

TEL : 0797-26-6452  
FAX : 0797-26-6453  
MAIL : aia@ashiyanpo.jp



ソーシャルナイト～夜の社会貢献勉強会～

9月15日は、「こくさいひろば芦屋」代表の三宅真理子さんをゲストスピーカーにお招きしました。外国人と共に学び合い、共に創る「多文化共創のまちづくり」をテーマに、楽しめる場づくりについて学びました。



11月17日は、「一般社団法人カワイク介護」代表の楠本あやさんをゲストスピーカーに招き、自らが20代に経験した子育て、祖父と母のトリプルケアのお話から、法人のコンセプト「カワイイは介護を救う」の活動のこれまでとこれからの話について話して頂きました。



次回の予定

**Vol.19** | 2024年1月19日(金) 18:30～20:00 (Zoomによるオンライン参加もあり)

**ゲストスピーカー:** NPO法人キャンピズ 就労継続支援B型事業所「ウイズ芦屋」 阪田昌三さん

**内容:** キャンピズ流 事業所の運営のコツを話していただきます。

**会場:** リードあしや **参加費:** 無料 **定員:** 10人

**申込:** 所定の申込書にご記入の上、FAXまたはMail、GoogleFormsでお申し込み

**担当:** 二宮

お申込はこちらから▶



～ママと子の居場所～ つきいちよるごはん

今回の「つきいちよるごはん」は、GROW ASHIYA 中津さんによる季節の養生のお話と椅子ヨガ、子どもたちには、ulu(ウル) 井内さんから木と毛糸を使ったぬくもりのあるキーホルダー作りを教えてくださいました。

夕食はヤドリギ商店(就労支援B型作業所)のお弁当をいただきました。子どもたちがキーホルダー作りに集中し、ママたちは身体をほぐしたりお話を聞いたり、ゆったりほっこりとした時間を過ごされました。



▲ulu 井内さん



▲GROW ASHIYA 中津さん

次回は昼間に開催!

**日時:** 12月16日(土)、2月17日(土) 10:30～13:00 **会場:** リードあしや オープンスペース1F

**参加費:** 親子で700円(昼食付) **定員:** 親子6組(先着順) **担当:** 株本

ゲスト  
12月

芦屋ママプレイスの石井ひとみさん

クリスマスにピッタリの手づくりツリーを親子で楽しんで頂きます。



ゲスト  
2月

佐藤知世さん

音楽に合わせて、子どもから大人まで楽しみながら体を動かせる「3B体操」で心身ともにリフレッシュしてください。



ご参加について

※お子様の対象年齢: 年長児～小学生まで ※ご兄弟姉妹の参加可能ですが託児はございません。  
※親子1名ずつ以外はお子様1人につき200円必要 ※個数は事前にお聞きします。

# ふれあい カフェ

- 毎月第2土曜日 13:30～16:00 (第4土曜日の場合あり)
  - カフェ(飲み物・お菓子付き): 大人…100円 子ども…無料
- ※別途プログラム参加には実費が必要な場合があります。

## 今後の予定

- 2024年
- ▶ 1月13日 一般社団法人 カワイク介護
  - ▶ 2月24日 NALC芦屋
  - ▶ 3月9日 花こもの



9月～11月  
の様子



9/9  
芦屋メンタルサポート  
センター ライラック



10/14  
日本スリランカ友の会  
関西



10/28  
LIVING WITH JOY



11/11  
あしやエコクラブ

## ギャラリー スペース

展示・販売スケジュール

2023  
12月  
・  
2024  
1月～3月

展示イメージ



- ▶ 日本スリランカ友の会 関西 (1F) 12月11日(月)～12月27日(水)  
スリランカ紹介、物品販売
- ▶ 芦屋市障がい児、者作品展 (2F) 12月11日(月)～12月27日(水)  
作品展示
- ▶ 花咲く書道 花書サークル 1月5日(金)～1月20日(土)  
アート書道、作品展示
- ▶ 芦屋メンタルサポート ライラック 1月22日(月)～2月3日(土)  
さをり織り小物、販売
- ▶ 就労支援センター ワーク・キューブ 2月5日(月)～2月17日(土)  
作業所商品の販売  
3月4日(月)～3月9日(土)
- ▶ 遊遊 手づくり絵本の展示、その他 2月19日(月)～3月2日(土)
- ▶ 花こもの 小物の展示、販売 3月11日(月)～3月23日(土)
- ▶ 芦屋翠ホーム 利用者作品展示、販売 3月25日(月)～3月30日(土)

※敬称略



芦屋市立あしや市民活動センター リードあしや  
(指定管理者 特定非営利活動法人あしや NPO センター)  
〒659-0065 兵庫県芦屋市公光町5-8 公光分庁舎北館  
TEL: 0797-26-6452 FAX: 0797-26-6453  
メール: aia@ashiyanpo.jp <https://www.ashiyanpo.jp>



利用案内 開館時間: 9:00～17:00 (月曜日～土曜日)  
休館日: 日曜日・祝祭日・年末年始

アクセス 阪神「芦屋駅」徒歩5分、JR「芦屋駅」徒歩10分  
阪急「芦屋川駅」徒歩10分

## 編集後記

コーヒーマシンが新しくなって4か月、コーヒーマシンが苦手な方も、ココアやカフェモカでほっこりしているようです。イベントやセミナーの合間に利用される方も多々あり嬉しく思います。コーヒーマシンの香りはアルファ波が増え、ストレスを減少させ、集中力を高める効果があるそうです。ぜひご利用ください!

リードあしや Vol.63  
発行日 | 2023年12月15日  
発行 & デザイン | 芦屋市立あしや市民活動センター リードあしや

